

どうなる介護保険!

柳橋小夜子

介護保険制度は介護の社会化をめざして2000年にスタートしました。40歳以上の誰もが介護保険料を支払い「いざという時」に備えるしくみです。しかし、高齢者が増加するなか「制度を維持するために」という名目で、負担を引き上げる一方でサービスを絞り込み、事業者への報酬も引き下げるとい見直しが続いてきています。

「いざという時」介護保険サービスは使えるのか

介護が必要になった時に介護保険サービスは使えるのでしょうか。介護の担い手はいるのでしょうか。2015年度の法改正では、要支援1・2の人の在宅サービスが一部介護保険給付サービスから外されました。国の審議会では、次期改定で「要介護1・2」の人へのサービスを抑制すべきとの意見も出さ

れています。まずはこれまでの制度改定の影響を検証することが必要です。

報酬引き下げ!? 誰が介護を担うのか

神奈川ネットは、相次ぐ給付の絞り込みに反対し、署名活動に取り組んできました。要介護者への生活援助サービスを給付から外すことについては、社会保障審議会介護保険部会でも「時期尚早だ」「生活援助は専門性が必要」「重度化に

つながる」など声が上がっています。

10月、厚生労働省は「生活援助サービス」の見直しを見送る方向性も示唆しました。しかし、一方で、事業者の収入となる介護報酬の引き下げの検討が始まっています。これでは、介護の担い手を確保することがますます厳しい状況になりかねません。財政の帳尻合わせのために報酬を引き下げるときはありませぬ。

介護は全世代に関わる問題です

政府は「介護離職ゼロ」をかかげていますが、問題は介護離職だけにどまりません。介護のために学びを中断せざるを得ないヤングケアラー、子育てと介護が同時に進行するダブルケア世代の問題も顕在化しています。介護は全世代に関わる問題です。引き続き、生活・福祉の現場の声をとらえアクションを続けます。



●介護保険署名活動

介護保険の給付サービスから「要介護1・2」の生活援助と福祉用具他を外さないことを求める署名 10,000筆を集め、厚生労働大臣塩崎恭久氏、経済財政諮問会議・経済財政大臣石原伸晃氏宛に提出しました。



●8月31日「徘徊ママリン 87歳の夏」上映

ネット・青葉も上映実行委員会に参加。認知症の母との暮らしを描いたドキュメンタリー映画「徘徊ママリン 87歳の夏」を上映。徘徊が続く中、地域の人たちに支えられ、デイサービスを利用しながら在宅生活を送る姿が映し出されました。

横浜で安心して暮らすために

～横浜ユニット連絡会、横浜市との意見交換～



ネット・青葉も参加する横浜ユニット連絡会(*)は、毎年横浜市へ市民政策提案をおこなっています。提案書の提出に先立ち10月14日には、介護保険制度や子ども・子育て支援、障害児・者支援などについて、横浜市との意見交換を行いました。

これからも現場のニーズに合わせた柔軟な制度を市に提案し、安心して老い、子育てできる横浜をめざして活動していきます。

(*)横浜ユニット連絡会：横浜市内で活動するワーカーズ・コレクティブ、NPO、生活協同組合などが参加する連絡会



10/19 青木マキの「政務活動費の使い道」公開

神奈川ネットは、所属する全議員の政務活動費の活用状況を毎年公開しています。富山市議会議員の政務活動費の不適切な活用が次々と明らかになっており、議会・議員には、あらためて活動の透明性を高めていくことが求められています。

青木マキ市議は、10月19日、今年度2回目となる政務活動費(2015年度交付)の公開を行い、市議の調査活動が横浜市

の政策や制度にどのようかを、参加者の皆さんとともに確認しました。横浜市会議員には議員報酬とは別に、政策調査・研究のために政務活動費が毎月55万

円交付されています。重要なのは、政策形成活動の成果を示すことです。今後、説明責任を果たせるように、政務活動費を有効に活用するとともに公開度を高めていきます。



議員年金制度に関するアンケート

- 該当するものに○を付けてください。
- あなたが加入している年金制度に対して、将来の不安はありますか?
1. ある 2. ない 3. わからない (その理由:)
 - 2011年まで、地方議員の年金制度があったのはご存知でしたか?
1. 知っている 2. 知らなかった
 - 議員年金を支給するために、各自治体は多額の負担をしており、実質的な制度の廃止までに約60年かかると言われています。このことをご存知ですか?
1. 知っている 2. 知らない
 - 地方議員が厚生年金に加入できるようにするなど、議員のための新たな年金制度が検討されていますが、どう思いますか?
(*議員が厚生年金に加入する場合、保険料の半額を自治体が負担します)
1. 賛成 2. 反対 3. どちらとも言えない (その理由:)
 - かつての地方議員年金の受給権利を保障したままで、新たな議員の年金制度ができれば、自治体(市民)は二重の税負担を強いられます。このことについてどう思いますか?
1. 賛成 2. 反対 3. わからない
 - 「議員の年金」に対してご意見があればお書き下さい。

以下の記入もお願いします。
お住まい: 市町村名() 年齢()
ありがとうございました。

議員の年金制度に関するアンケート
あなたの意見をお聞かせください



●QRコードからアクセス
●ファクスでの返信もOK
FAX:045-508-9474



ネット青葉は、今年も協賛しています

神奈川ネットは、地域政党です。生活の課題は、政治に直結しています。国の政党が、地方の政治までコントロールするのではなく、多様な地域政党が政策を競い住みやすいまちをつくる社会をめざします。

